

マイクロスコープの使用法と、その優位性について

水野美穂
歯科衛生士

マイクロスコープの使用はより繊細な処置が可能となるだけでなく、患者に対して治療内容をビデオで説明できるため、歯科衛生士が患者と信頼関係を築く上で非常に有効だと考えています。

私は専門学校を卒業して以来 12 年間今の歯科医院に勤務しておりますが、その間 3 度の育児休暇を経験しました。仕事と育児の両立は簡単ではありませんが、それでも育児短期間勤務という形で職場復帰し、以前からの患者を引き続き担当しています。

さらに 1 年前から認定歯科衛生士の立場を生かして、他院でもマイクロスコープを使って仕事をしています。これまでの経験を振り返ると、マイクロスコープは「歯科衛生士の社会的地位向上」に繋がったと考えています。

今回、認定歯科衛生士の立場からこれまで行ってきたマイクロスコープの使用法と、その優位性についてお話ししたいと思います。

【略歴】

2007 年 北原学院歯科衛生士専門学校卒業

2007 年 ありす歯科医院勤務

所属

日本顕微鏡歯科学会認定歯科衛生士

日本臨床歯科医学会会員